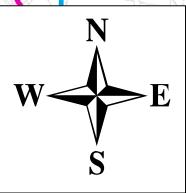


利根川水系江戸川洪水浸水想定区域図（計画規模）

野田市
1:60,000



境町

幸手市

杉戸町

春日部市

国道4号

東武アーバンパークライン

国道16号

松伏町

吉川市

野田市

守谷市

柏市

流山市

首都圏中央連絡自動車道

国道354号

国道354号

坂東市

霞沼川

東仁運川

常総市

凡例	
浸水した場合に予想される水深（ランク別）	
0.0~0.5m未満の区間	■
0.5~3.0m未満の区間	■
3.0~5.0m未満の区間	■
5.0~10.0m未満の区間	■
10.0~20.0m未満の区間	■
洪水浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川	■
河川等範囲	■
市町村界	■

0 0.5 1 2 3 km

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号 平29情使 第263号）



利根川水系江戸川洪水浸水想定区域図（計画規模）

1 説明文
 (1) この図は、利根川水系江戸川の洪水予報区について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、現時点の江戸川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 $1/200$ （毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/200$ (0.5%)）の降雨に伴う洪水により江戸川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等
 (1) 作成主体 國土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所
 (2) 公表年月日 平成29年7月20日
 (3) 告示番号 國土交通省関東地方整備局告示第217号
 (4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
 (5) 対象となる洪水予報河川
 ・利根川水系江戸川
 (実施区間)
 左岸：利根川からの分派点から海（旧川を除く）まで
 右岸：利根川からの分派点から海（旧川を除く）まで
 (6) 算出の前提となる降雨 利根川流域、八斗島上流域の72時間総雨量336mm
 (7) 関係市区町村
 <茨城県>五霞町
 <埼玉県>春日部市、草加市、越谷市、久喜市、八潮市、三郷市、幸手市、吉川市、杉戸町、松伏町
 <千葉県>市川市、船橋市、松戸市、野田市、流山市、浦安市
 <東京都>足立区、葛飾区、江戸川区